

## 中学生・高校生を対象とした若者アンケートについて

令和3年11月

### 調査目的

- ◆市では令和4年度から重層的支援体制整備を進めており、市民が社会から誰一人取り残されることがないように、属性にとらわれない複合課題や狭間ニーズに対応できる体制の構築を進め、「第4期地域健康福祉計画」の中間年度の計画見直しの核とし、地域共生社会の実現に向けて取り組んでいる。
- ◆柏市の重層的支援体制整備事業では、「地域づくり」や「参加支援」など包括的な支援体制で生きづらさを感じる人を身近な地域で支援し、その人らしい生活を送れるよう仕組みづくりの構築を進めている。
- ◆地域には多様な属性の市民が存在しており、その中でも次世代を担う中学生・高校生の担い手づくりは欠かせない。
- ◆今後、地域福祉の中核を担う子どもたちの意識を確認するとともに、地域活動や福祉教育への参加など、現状どのように関わっているか、また意識・行動などを把握するため実施する。
- ◆アンケートは「第4期柏市地域健康福祉計画」中間年度見直し版の参考資料として掲載し、第5期柏市地域健康福祉計画策定時の基礎資料とするため、2年後に再度実施し経年変化を測定する予定。

### 調査方法及び対象者(案)

#### ◆調査方法

- ・定量調査及び定性調査を併用
- ・協力が可能な中学・高等学校に依頼をし、学校を通じてアンケートに回答する
- ・アンケートは紙方式
- ・必要獲得数は約350  
※対象者約21000人（誤差範囲5～10%で設定）

#### ◆対象者：市内在住の中学生及び市内在学の高校生

- (1) 市内在住の中学生
  - ・各学年2クラスずつ（中学生1～3年生対象）
  - ・設問は自由意見を合わせて15問程度
- (2) 市内在学の高校生
  - ・各学年2クラスずつ（高校生1～3年生対象）
  - ・設問は自由意見を合わせて15問程度（中学生と同様設問）

### アンケート設問について(案)

- ◆属性 3問程度
- ◆地域社会について 4問程度
- ◆ボランティア活動について 4問程度
- ◆地域福祉について 4問程度